

2020年度・2021年度 地層処分事業に係る社会的側面に関する研究支援事業Ⅱ 概要

2020年2月17日

事業背景・目的

■国の「基本方針」（2015年5月22日閣議決定）

最終処分に関する国民との相互理解を深め、最終処分事業を円滑に推進するための社会的側面に関する調査研究も進めていくことが重要であり、国及び機構は、そうした調査研究が継続的に行われるよう、適切に支援していくものとする

■原子力委員会の評価報告書（2016年9月30日）

社会全体に成果が還元されるようなテーマ設定、研究体制の構築等がなされることが望まれる

■NUMOの経営理念（基本方針）

- ・私たちは、すべてにおいて安全を最優先します
- ・私たちは、**地域との共生**を大切にします
- ・私たちは、**社会から信頼される組織**を目指します

社会との相互理解のもとに
進められていくことが
極めて重要

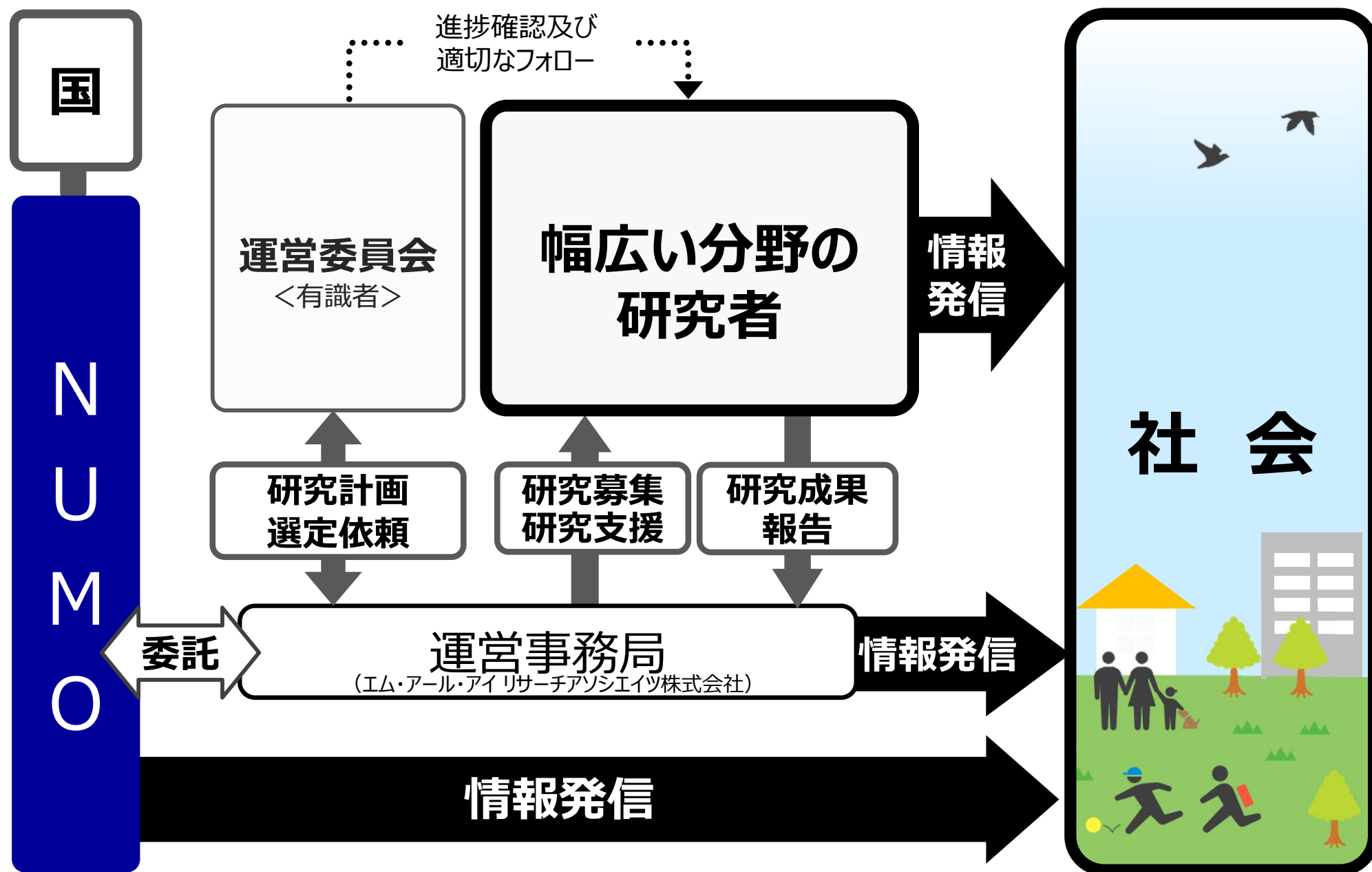


これらのことを踏まえて2018～2019年度に実施した「地層処分事業に係る社会的側面に関する研究支援（研究支援Ⅰ）」に引き続き、「社会的な側面」に対する社会の関心に的確に対応するため、NUMOは2020年度から研究の支援を開始する「地層処分事業に係る社会的側面に関する研究支援事業Ⅱ」を実施する。

事業概要

項目	内 容
支援の対象者	大学・公的研究機関に所属する国内研究者
対象となる 研究分野	<6頁目参照>
募集締切	2020年3月19日正午
研究期間	2020年4月から2021年11月（約1年8ヶ月）
支援額	1研究あたり100～500万円（税抜）、総額3,200万円（税抜）
選定方法	5名の有識者からなる運営委員会が7つの評価項目について審査を行う。

事業スキーム



基本的な考え方

【幅広い研究スコープ】

地層処分に関する社会的側面に対する社会の関心に応えるとともに、研究の裾野の拡大につながるよう、人文社会系の既存の研究に加えて、新たな幅広い分野の研究も支援対象とする。

【今後の社会との相互理解に資する研究の支援】

結論ありきではない、議論の深化に繋がる研究の活性化を促す。

【研究の自律性の担保】

研究結果に対する社会からの信頼を損うことのないよう、研究内容および研究結果に対し、研究の自律性を尊重する。

【事業運営の公正性・透明性の確保】※ 1

本支援事業の公益性を理解し、事業の運営にあたっては、公正性・透明性を確保する。

【自発的で幅広い情報発信、社会還元の推進】

研究者自らが、研究の成果を広く社会に発信し、社会全体に還元する。

【タイムリーな情報発信】

関係者（運営事務局、機構、等）は、研究期間が長期に亘ることを踏まえ、期間途中においても、適切な情報発信を行う。

【継続的な研究の適切な支援】

研究が一過性ではなく、継続・発展することを推し進める。

※ 1 国民の関心やニーズへの的確な対応や支援の透明性の確保のため、研究スコープ（分野）や研究者の応募要件を公表した上で、研究テーマや研究者を選定。公正性確保のため、テーマ、研究者の選定等は、専門家・有識者からなる「運営委員会」で行う。

研究スコープ（領域）（案）

<p>深地層・海底下の 権原・補償</p> <p>研究分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 法学 	<p>地域の課題の把握</p> <p>研究分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域研究 ● 人文地理学 ● 経済学 	<p>合意形成プロセスの 設計</p> <p>研究分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 環境政策・環境社会システム ● 政治学 ● 社会心理学
<p>合意形成プロセス における行政過程、 手続き</p> <p>研究分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 法学 	<p>交付金のあり方・ 活用方法</p> <p>研究分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 基礎法学 ● 経済学 	<p>リスクコミュニケーション</p> <p>研究分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 社会学 ● 社会心理学 ● 科学社会学・科学技術史
<p>地域特性の経済 的把握・地域波 及効果等の推計</p> <p>研究分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 経済学 	<p>風評被害の発生 要因把握、 抑制手法</p> <p>研究分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 社会学 ● 社会心理学 	<p>SNS・メディアの 合意形成への影響</p> <p>研究分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 社会学 ● 社会心理学
<p>将来の人口動態 の見極め</p> <p>研究分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域研究 ● 人文地理学 ● 経済学 	<p>マーケティング</p> <p>研究分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ブランドコミュニケー ション ● デザインシンキング 	<p>討議、ミニパブリックス 等の活用・議論の 場づくり</p> <p>研究分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 環境政策・環境社会システム ● 地域研究 ● 社会学
<p>原子力政策、 リスクへの意識等</p> <p>研究分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● STS・科学社会学・ 科学技術史 ● 政治学 ● 哲学・倫理学 ● 社会学 ● 社会心理学 	<p>科学の役割、事業 者、研究者倫理</p> <p>研究分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● STS・科学社会学・ 科学技術史 ● 哲学・倫理学 	<p>住民運動、地域 コミュニティの様相</p> <p>研究分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 社会学 ● 社会心理学
	<p>世代間倫理</p> <p>研究分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 哲学・倫理学 ● 法学 	<p>信頼の形成・役割</p> <p>研究分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 社会学 ● 社会心理学

運営委員会・運営事務局の役割

運営委員会の役割

- 運営委員会6回＋成果報告会 1 回（予定）
- 研究分野及び研究課題の設定等に関する審議
- 研究グループ、研究計画の採択
- 研究費の配分の審議
- 調査研究の適正な運営の確認
- 調査研究支援の企画運営等の機能に関する確認

運営事務局の役割

- 運営委員会の運営事務
- 研究者への研究依頼・支援実施と成果の受領
- 本件の周知・情報発信
- 成果報告会の運営事務

スケジュール（案）

